

バベルの学校



(c)pyramidefilms

12月9日(土) イーグレひめじのあいめつせホールにて、国際理解映画上映会を開催しました。舞台はフランス・パリ市内の中学校の適応クラス。24人、20の国籍の生徒がともに過ごし、成長していく姿を描いたドキュメンタリー映画です。

映画は大変好評で、最後の場面では、涙を見せる方もいらっしゃいました。「外国ルーツの子どもたちの困難な状況がよく分かった」「先生の辛抱強さが素晴らしい」「それぞれの違いを乗り越えていく子どもたちの姿に感動した」などの感想が寄せられました。



参加者のみなさんには、上映会をきっかけとして、世界の様々な問題や課題に関心を持ち、自分自身に何ができるかを考え行動していただくことを期待しています。

また、今回の上映会では、フードドライブの受付を同時開催しました。フードドライブとは、家庭で余っている食品や使わない日用品などを持ち寄って、必要とされている人々に届ける活動です。参加者の多くが品物を持って来てくださいました。いただいた品々は、フードバンクはりまさんを通じて届けられます。ご協力ありがとうございました。

